

令和4年度 第6学年 学習プラン

【知識及び技能】 学習や生活に生きて働く、思考や行動の基盤となる力										【思考力・判断力・表現力等】 思考や行動の基盤となる力を状況に応じて関連付け、よりよいものにする力 本校のめざす資質・能力										【学びに向かう力・人間性等】 自ら課題を見つけ、仲間とともに学び、学んだことを日常生活に生かそうとする力																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
課題発見力										創造力										論理的思考力										探究力										協働力										感性										言語能力										情報活用能力																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
月		4月				5月				6月				7月				8月				9月				10月				11月				12月				1月				2月				3月																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
総合的な学習の時間「わかたけ」		わたしと「宮崎」⑧ ～宮崎の魅力再発見～ ・修学旅行先としての〇〇の魅力を調査・体験！(鹿児島) ・鹿児島の魅力まとめ																修学旅行		P T C		わたしと「宮崎」⑧ ～宮崎の魅力再発見～ ・修学旅行先としての宮崎の魅力を調査・体験 ・〇〇と宮崎の比較																※9月実習単元の継続		わたしと「宮崎」⑧ ～宮崎の魅力再発見～ ・考えよう宮崎の修学旅行 ・考えよう〇〇の人と				わたしと「宮崎」⑧ ～宮崎の魅力再発見～ ・発信しよう ・ふりかえろう																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		国語																国語		国語		国語																		国語				国語				国語				国語																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
国語		国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語				国語			

【本単元と他教科等とのつながり】

【本校のめざす資質・能力とのつながりについて】
○ 本単元は、複数の作品を関連付けて読み、自分の考えを広げる力の育成が期待でき、本校のめざす言語能力や感性を育むうえで意義がある。

【国語科での学びのつながりについて】
○ 4月単元「朗読で表現しよう」では、物語文「サボテンの花」、詩「生きる」の2つの作品に共通するテーマ「命」について、それぞれの作品を扱った後、テーマに対する自分の考えを書いたり、小グループで話し合ったりしている。
○ 上記以外に、以下の単元においてテーマを設定し、それに対する自分の考えを小グループで伝え、互いの考えの共通点や相違点に着目し、見いだしたことを自分の考えに生かす活動を行っている。
「筆者の論の進め方を考えよう」、「人物同士の関係を考えよう」、「インターネットの議論を考えよう」、「話し合って考えを深めよう」

【他教科等との学びのつながりについて】
○ 戦争と平和に関する内容項目とのつながりとして、以下が挙げられる。
・ 社会科「長く続いた戦争と人々の暮らし」、「新しい日本、平和な日本へ」
・ 総合的な学習の時間・・・7月に実施した修学旅行での学習(鹿児島県「知覧特攻平和会館」)

○ 「感性」については、図画工作科学習の創造活動や鑑賞活動において、自分の見方や感じ方の変容に目を向け、その広がりを実感する学習を継続して行っている。